

夏のボランティア・市民活動体験2019企画書

- 目 的
- ①市民活動に参加したことがない人に市民活動を体験する機会を提供する。
特に今まで全く経験のない若い世代が体験できる機会を提供する。
 - ②市民活動団体が今後実践の場を得ていくために、周知を行う。
 - ③市民活動団体と次世代を担う学生たちとの橋渡しをする。
 - ④準備から報告までを行うことにより、まだ立ち上げ初期の団体から力をつけた団体まで幅広いサポートを行う。
 - ⑤横須賀市社会福祉協議会よこすかボランティアセンター、横須賀市生涯学習財団と連携し、広報を行う。

主 催 横須賀市 横須賀市立市民活動サポートセンター

日 程

メインキャンペーン期間：7月13日（土）～8月31日（土）

詳細下記

場 所 横須賀市内および周辺

運営方法

市内等で、市民公益活動団体が主催で行う事業を「イベント情報冊子」などで紹介。
参加希望者が各団体に直接申し込み活動に参加する。

主な予定

- ① 夏の市民活動・ボランティア体験参加団体説明会 6月14日（金）19：00～21：00
夏の市民活動・ボランティア体験参加団体説明会、広報についての意見交換
- ② 神奈川県立保健福祉大学出張PR 7月16日（火）10：40～12：10
参加団体の中から4団体ほど、授業に参加して、各5分程度イベントのPRをする。
その後、ブースを作り、直接学生とイベントの質疑応答、その場で参加申込をしてもらう。
- ③ 関東学院大学出張PR 6月28日（金）15：00～16：30
参加団体の中から3団体ほど、授業に参加して、各5分程度イベントのPRをする。
- ④ FMブルー湘南生放送PR出演 7月17日（水）、7月24日（水）15：00～15：30
FMブルー湘南に、参加団体のうち3団体と出演し、各イベントをアピールする。
各団体のPR時間は約5分程度。
- ⑤夏のボランティア・市民活動体験キャンペーン期間：7月13日（土）～8月31日（土）
例年通り、横須賀市内および周辺で、市民公益活動団体が主催で行う事業を
「イベント情報冊子」と「ポスター」「イベント情報ダイジェスト版（チラシ）」などで紹介する。

- 1) イベント体験：市民にそれぞれの関心に応じた参加形態で体験してもらう。
- 2) ボランティア体験：団体の活動にボランティアスタッフとして参加する。
- 3) 団体相互の交流：他団体の活動体験に参加し交流を深める。

⑥市民活動体験報告会：9月13日（金）19：00～20：30

参加者と団体の報告会を実施する。参加者・団体の感想を踏まえて、次年度以降の改善を図ると共に、団体同志の交流の機会とする。

広報手段

★参加団体募集（5月1日～5月25日）

（のたろん通信5月号、のたろんメール、ダイレクトメール、ホームページ、）

★「夏のボランティア・市民活動体験」広報（6月、7月、8月）

（広報よこすか、のたろんメール、のたろん通信6月、7月、8月号、FMブルー湘南、情報紙「のたろん」、ホームページ、神奈川県立保健福祉大学出張PR、サポセン各イベント）

◎FMブルー湘南

7月17日（水）、7月24日（水）参加団体とともに出演して、イベントを紹介する。

◎関東学院大学出張PR

6月28日（金）参加団体の中から3団体参加。

◎神奈川県立保健福祉大学出張PR

7月16日（火）参加団体の中から4団体参加。

★「イベント情報冊子」等配布開始（7月1日）1500部作成

（市施設、病院、郵便局、銀行、地域ボランティアセンター、よこすかボランティアセンター、生涯学習センターなど）

イベントポスター 100部（市施設、学校）

ダイジェスト版 3000部（学校、参加団体、市施設）

★SNS

Facebook や twitter を用い、情報を拡散する。

予 算 100,000円（去年のデータ参照）

- ・事務費
- ・印刷
- ・消耗品